

肩受けM

【警告】

肩受支柱の着脱及び移動の際は、肩受支柱を持って行うこと。肩受クッションは肩受支柱への差し込み式となっていますので、肩受クッションを持って脱着及び移動しますと、肩受支柱が落下し、思わぬ事故の原因になります。

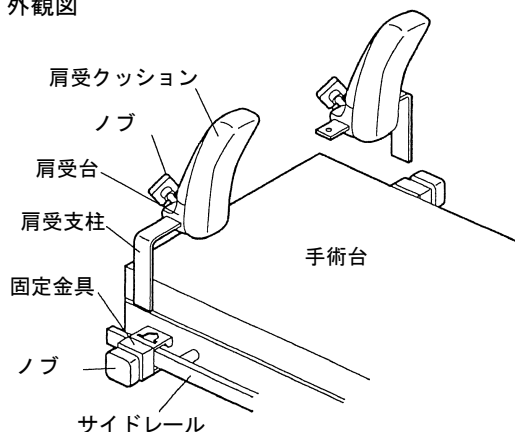
【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

当社及びタカラ Belmont 製の高さ 32mm×板厚 9mm のサイドレールを使用する手術台以外には、取り付けて使用しないこと。[安全性が保証できないため]

【形状・構造及び原理等】

1) 外観図



2) 機器の仕様

- ① 固定金具のノブ操作により、肩受支柱を手術台のサイドレールに着脱させることができます。
- ② 固定金具のノブ操作により、肩受支柱を上下 90mm の範囲で昇降させることができます。
- ③ 肩受台のノブ操作により、肩受台を左右に 90mm の範囲でスライドさせることができます。
- ④ 許容負荷荷重: 肩受クッション中央部に 400N (40kgf)

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(ただし、結露しないこと)
周囲温度 10~40℃ 相対湿度 30~75% 気圧 700~1060hPa

【使用目的又は効果】

本機は、手術台に取り付け、患者の肩部を支える為に使用する。

【使用方法等】

1) 取付・設置 (組立・据付)

- ① 固定金具を手術台のサイドレールに取り付け、上から肩

受支柱を差し込み、肩受台及び肩受クッションを任意の高さ及び位置で合わせ、固定金具のノブを時計回りに廻して固定します。

- ② 肩受台のノブを反時計回りに廻し、肩受台の位置をスライドさせ、ノブを時計回りに廻して固定します。
- ③ 各部のノブ操作で固定と解除及び肩受台のスライドが正常に作動することを確認します。
- ④ 肩受クッションが肩受台にマジックテープで固定されていることを確認します。

2) 操作方法又は使用方法

- ① 固定金具を手術台のサイドレールに取り付け、上から肩受支柱を差し込み、肩受台及び肩受クッションを任意の高さ及び位置で合わせ、固定金具のノブを時計回りに廻して固定します。
- ② 肩受台を患者の肩の位置に合わせてスライドさせ、ノブを時計回りに廻して固定します。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ① 各ノブが確実に固定されているか確認すること。確実に固定されていないまま使用しますと、機器が動いたり落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ② 機器の操作部に意図せず使用者や患者が触れることのないよう注意すること。機器が動いたり、落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ③ 患者を支えたままでノブを操作するときは、必ず手術台のテーブルトップを水平にして操作すること。テーブルトップが傾斜した状態でノブを操作しますと、患者が落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ④ 肩受クッション中央部に許容負荷荷重 (40kgf) 以上の負荷を加えないこと。機器の破損の原因になります。
- ⑤ 使用後は清拭作業を行い、機器を清潔に保ち使用すること。

[清拭作業が不十分な場合は、菌の発生により人体に影響を及ぼす場合があります。機器を清潔に保ちご使用ください。]

・使用可能な洗浄・消毒液の一例として、アルコール (70%)、4 級アンモニウム系・塩化ベンザルコニウム (0.1~0.2%) をご使用ください。

- ⑥ 金属腐食性の強い消毒液 (ポピドンヨード、次亜塩素酸ナトリウムなど) は絶対に使用しないこと。[本体の腐食の防止]

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

・保管環境

周囲温度 -20~60℃ 相対湿度 10~90% 気圧 500~1060hPa

〈耐用期間〉

- ・ 本機の耐用期間は 10 年です。[自己認証（当社データ）による]

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

- ・ クッション部品は使用環境によって異なります。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検（日常点検）〉

- ・ サイドレールへの接続状態の確認。
- ・ 外観の破損状態の確認。
- ・ 取付状態の確認。
- ・ 各部が正確かつ安全に作動することの確認。
- ・ ゆるみ、ガタ、傾き、臭気などの確認。

以上について点検を行い、少しでも「おかしいな？」と感じたらすぐに使用を中止すること。

しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に清掃を行った後、必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること。

〈業者による保守点検〉

業者による保守点検を実施する場合は、弊社または医療機器修理業者などの有資格者へ依頼してください。

〈消耗品〉

ご使用によって磨耗や劣化、外観の変化、破損が予測される部品です。修理や交換の場合は保証の対象外となります。

- ・ 肩受クッション

●機器を廃棄するとき

機器や交換した部品を廃棄するときは、感染予防を十分行ない、その時点での法規制に従い、適切な処理をしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラメディカル株式会社

TEL：06-6499-3461

販売業者